

社 説

政府の責任重し

立憲政治の世と爲れば内政には殆んど秘密な... 財政教育の事なり衛生勸業の事なり一切打... 明けて國民に知らしめ又その養成を求めざる... 可らざればも獨り外交に至ると何れの國も秘... 密を主として進退共に當局者の方寸に一任す... るの例なり特に今の日本政府の如きは最も秘... 密を重んずるものにして如何なる方針に依り... 如何なる事を爲さんと欲するか蓋し其消息を... 漏らすことなし或は漏れては多少開放主義を... 取るものなきに非ず英國の當局者が或は議員... の質問に對し又は公會の演説に於て支那問題... 若しくは亞弗利加事件に關して時々政府の意... 思を示すが如き其一例なれども是れは別問題... として擲き免れ角に秘密は外交の本色として... 全然これを政府に一任して國民たる者の心... 得は如何と云ふに國家の大事は餘所に視る可... らず一事一動に注目すべきは論を待たざれば... も然れども其口を發言に記すに當りては一... 言半句の優も雖も深く前後を察すると肝要な... る可し蓋し外交は蓋し實々の要するも... のにして他は國の實士が機軸の策を廻らす... に異ならず是れは地味を築ふるとあれば鬼の... 面を被るゝともあり又は取るが爲めに與ふる... ことあれば蓋し其爲めに退くことある可し... 例へば露國の朝鮮に對する軍法を見るに初... めは甘言以て其人心を欺めんとす然る中... に至て露國軍人に兵馬財物の權を授けしに... 脱兎の如く京城を引揚げたり而して其引揚げ... たるは朝鮮の要求に附屬したるが故に非ず必... ず別に責任あることにて何れの時何れの... 所にか一層大なる利益を取めんが爲めなる可... し露國人民の眼より見れば其間不快に堪へ... ざるものあらんと雖も政府の進退も一時偶... 然の出来心は非ざるを察し遂に露國を離れ... して靜に事の成行を待つことならん南洋諸... 國に於て平生勸業の喧しきに拘はらず外交の事... 情切迫するに隨て却て言論社會の靜なるを... るは偶然に非ざるなり斯の如く外交は本家... 密にして政府の專權に一任するのみならず... 民も亦深く注意して敢て咄々しく口を開かず... 以て其進退を自由ならしめんことを望むるも... のとすれば一切の責任は遂に當局者の双肩に... 在るものと云ふ可し其外交は内政に異ならず... 一旦失敗すれば其損害は實に容易に非ず... 例へば彼の王冠事件の如き如何に列國の感情... と善し又如何に朝鮮野の人心を夫ひたる... 事か其責任の所在に於て日本の政府は如何に... 責任を負ふべきに非ざるや

日本の港灣 (九)

海商國としての日本

海商國は恰も街道の立寄茶屋の如く又都府地... 旅宿に似たり故に其設備の良不良は其土地の... 盛衰に關するもの大なるものにして西洋各國... には各港灣等て其設備を完全にせんと欲し... 沿岸比鄰の市邑互に優劣を競ひ、一國又は隣... 國の海陸に於ける商業運搬と其設備を以て... 相伴ふものなるが故に海上貿易の進歩したる... 國は隨て港灣に資本を投ずる事も亦多し即ち... 英國の如き世界一の海商國なるが故に其港灣... 設備も亦世界一にして到底我國の現情と比ぶ... 可きものに非ざれば今各國の現情を説く前... に世界各國の平均なる海上勢力を比較する爲... め其所屬港灣の數を示せば左の如し

Table with 2 columns: Country (e.g., 英國, 日本, 西ドイツ) and Port Count (e.g., 七五三四, 五七〇二, 四三〇四). Includes a note about the number of ports in Japan.

Table with 2 columns: Country (e.g., 伊太利, 日本, 英國) and Ship Count (e.g., 九〇四, 一七三, 八六一). Includes a note about the number of ships in Japan.

即ち我國の海岸には毎日一千噸以上の船が十... 隻づつ外國より入るものにして之と同時に又... 殆んど同數の船は外國へ向け出帆するものと... 知る可く之を戰爭前の二十年に比ぶるに左の... 如し

勅令改正 勅令第五十號を以て明治二... 十三年勅令第五十號(船舶乗員俸給糧食料... 前條の件)の中を改正せられたり

軍醫進級 勅令第四十九號を以て帝國... 大學醫科大學卒業者の現に陸軍三等軍醫、陸... 軍三等藥劑官たるもの此際、特に二等に進級... せしめ得る旨を令せられたり

師範生徒の年齢 尋常師範學校生徒... の中、男子は十七年以上にあらざれば募集に... 應ずるものと令せられたり

犯罪の美術 (五十八)

超えて三日、戶外に乙女子が聲々、追羽子の... 音、作は私宅にありて靜座す。郵書を得るも... と頻々、その一ツ、

一月二日... 候ふやう、御時... 候ふやう、御時... 候ふやう、御時...